

10.マレーシアという国



マレーシアという国は元首相のマハティール氏が自国の発展の目標に日本を目指したことのように非常に親日的な国です。クアラルンプールの国際空港の設計者は黒川紀章が担当しました。

マレーシアが国産車としている車も三菱の協力でできた車です。

13の王国が州として成り立っています。国民の全体の半数がマレー人で3割ほどが中国系あと1割がインド系の人たちでその他フィリピン・インドネシア・タイの人たちが住んでいます。

そのため他の人種に対する抵抗感もなく私ども日本人も住みやすい国（食事があえば）といわれています。

研修ですごしたランカウィはマハティールが特別自然を残すエリアとして保護し島は免税の島として有名です。

缶ビールが50円ぐらいで買えるので夜の宴会用に6ダース買いましたが価格は3600円ぐらいとびっくり。その他おいしいワインも格安の値段でした。

お酒好きには天国の島ですね。

逆にクアラルンプールのレストランは料理の値段よりお酒代が高くさすがイスラムの国でした。